令和元年度 第1回 岡山県事業評価監視委員会 議事要旨

〇開催概要

1 日 時 令和元年 8 月 26 日 (月) 9:00~12:00

2 場 所 メルパルク岡山「芙蓉」

3 出席者 岡山県事業評価監視委員会 委員 7名

土木部 技術総括監

農林水産部 参与(農林技術)

事務局(技術管理課、農政企画課)

道路建設課、道路整備課、河川課、防災砂防課、港湾課、

耕地課、農村振興課、治山課

〇議事概要

1 開 会

2 挨 拶(土木部 技術総括監)

3 挨 拶(佐藤委員長)

4 事前評価

(事務局) | 令和元年度の事前評価対象事業の概要説明。

(土木部関係 14 件)

道路事業

①県道 服部射越線 瀬戸内市邑久町豆田~福元 地内

工 種:道路改良(現道拡幅)

概 要:L=1,800m W=6.0(8.0)m

事業費:約9.1億円

事業期間:6年間

事業目的:2 車線整備による交通の円滑化、瀬戸内市の産

業拠点へのアクセス道路整備による産業振興

と日常生活の利便性の向上を図る。

評価結果: 7A/5C

②国道179号 美作市江見~川北 地内

工 種:交通安全(交差点改良) 概 要:L=200m W=9.0(12.5)m

事 業 費:約5.1億円

事業期間:6年間

事業目的:事業箇所を起点とする渋滞を解消し、周辺施

設や作東産業団地へのアクセス向上を図る。

評価結果: 7A/4C

砂防事業

③光明谷 岡山市東区瀬戸町光明谷/瀬戸町寺地 地内

工 種:砂防

概 要:砂防堰堤2基

事 業 費:約9.2億円

事業期間:5年間

事業目的:保全対象である人家 226 戸及び県道岡山赤穂

線(第2次緊急輸送道路)等への土石流災害の

防止及び被害の軽減を図る。

評価結果: 8A/5C

④仁堀東谷 赤磐市仁堀東 地内

工 種:砂防

概 要:砂防堰堤1基

事 業 費:約4.9億円

事業期間:5年間

事業目的:保全対象である人家 28 戸及び仁堀東区民間(指

定避難所) 等への土石流災害の防止及び被害の

軽減を図る。

評価結果: 6A/5C

⑤西川平川 総社市美袋 地内

工 種:砂防

概 要:砂防堰堤1基

事業費:約3.6億円

事業期間:5年間

事業目的:保全対象である人家 43 戸及び昭和小学校(指

定避難所) 等への土石流災害の防止及び被害の

軽減を図る。

評価結果: 8A/5C

⑥寺下川 高梁市玉川町玉 地内

工 種:砂防

概 要:砂防堰堤1基

事 業 費:約4.8億円

事業期間:5年間

事業目的:保全対象である人家 45 戸及び市立玉川幼稚園

(指定避難所)等への土石流災害の防止及び被

害の軽減を図る。

評価結果: 8A/5C

⑦星鷹川 高梁市成羽町下原/星原 地内

工 種:砂防

概 要:砂防堰堤1基

事業費:約3.6億円

事業期間:5年間

事業目的:保全対象である人家 58 戸及び成羽小学校(指

定避難所)等への土石流災害の防止及び被害の

軽減を図る。

評価結果: 8A/5C

⑧猿木谷川 新見市西方 地内

工 種:砂防

概 要:砂防堰堤1基

事業費:約3.9億円

事業期間:5年間

事業目的:保全対象である人家83戸及び新見交流センタ

ー (指定避難所)等への土石流災害の防止及び

被害の軽減を図る。

評価結果: 8A/5C

⑨倉谷川 新見市神郷油野 地内

工 種:砂防

概 要:砂防堰堤1基

事 業 費:約4.0億円

事業期間:5年間

事業目的:保全対象である人家14戸及び新見市移住交流

支援センター (指定避難所) 等への土石流災害

の防止及び被害の軽減を図る。

評価結果: 7A/5C

⑩横野川支流 津山市一宮 地内

工 種:砂防

概 要:砂防堰堤1基

事 業 費:約4.8億円

事業期間:5年間

事業目的:保全対象である人家54戸及び一宮公会堂等へ

の土石流災害の防止及び被害の軽減を図る。

評価結果: 8A/5C

⑪熊野川 久米郡久米南町神目中 地内

工 種:砂防

概 要:砂防堰堤1基

事業費:約2.0億円

事業期間:5年間

事業目的:保全対象である人家6戸及びJR津山線(神目

駅) 等への土石流災害の防止及び被害の軽減を

図る。

評価結果: 6A/5C

⑫富尾乢川 真庭市富尾 地内

工 種:砂防

概 要:砂防堰堤2基

事業費:約5.4億円

事業期間:5年間

事業目的:保全対象である人家 57 戸及び富尾公民館(指

定避難所) 等への土石流災害の防止及び被害の

軽減を図る。

評価結果: 8A/5C

[3]下湯原谷奥谷 真庭市下湯原 地内

工 種:砂防

概 要:砂防堰堤2基

事業費:約4.5億円

事業期間:5年間

事業目的:保全対象である人家 8 戸及び湯原保健福祉セ

ンター(指定避難所)等への土石流災害の防止

及び被害の軽減を図る。

評価結果: 7A/5C

海岸事業

⑭唐琴海岸 倉敷市児島唐琴 地内

工 種:海岸保全施設整備

概 要:L=300m

事 業 費:約4.2億円

事業期間:6年間

事業目的:平成 16 年に既往最高潮位を記録した台風 16

号により浸水被害が発生した海岸への高潮災

害の防止及び被害の軽減を図る。

評価結果: 8A/4C

令和元年度の事前評価対象事業の概要説明

(農林水産部関係6件)

農業農村整備事業

①児島湾七区6期 岡山市南区北七区

~玉野市東七区 地内

工 種:防災事業(湖岸堤防) 概 要:堤防被覆 L=2,257m

事 業 費:約8.5億円

事業期間:5年間

事業目的:老朽化及び沈下した堤防を改修することによ

り、決壊による浸水被害を未然に防止する。

評価結果: 6A/4C

②児島六区4期地区 岡山市南区藤田 地内

工 種:防災事業(海岸保全)

概 要:根固工 L=1,562m

事業費:約9.6億円

事業期間:5年間

事業目的:堤防などの海岸保全施設を改修することによ

り、高潮・波浪・津波等による農地・農業用施

設、人命や財産への被害を未然に防止する。

評価結果: 8A/4C

③菅野中池 岡山市北区菅野 地内

工 種:防災事業(ため池)

概 要:ため池改修 1箇所

事業費:約2.9億円

事業期間:4年間

事業目的:老朽化した農業用ため池を改修することによ

り、決壊による被害を未然に防止するととも

に、受益農地への農業用水の安定供給を図る。

評価結果: 7A/4C

④大木谷池 岡山市北区下足守 地内

工 種:防災事業(ため池)概 要:ため池改修 1箇所

事業費:約1.3億円

事業期間:4年間

事業目的:老朽化した農業用ため池を改修することによ

り、決壊による被害を未然に防止するとともに、受益農地への農業用水の安定供給を図る。

評価結果: 6A/4C

⑤藤井新池 岡山市東区藤井 地内

工 種:防災事業(ため池)

概 要:ため池改修 1箇所

事業費:約1.7億円

事業期間:4年間

事業目的:老朽化した農業用ため池を改修することによ

り、決壊による被害を未然に防止するととも に、受益農地への農業用水の安定供給を図る。

評価結果: 6A/4C

⑥山手地区 久米郡久米南町山手 ほか

工 種:農地中間管理機構関連農地整備事業

概 要: 区画整理 6.9ha

事業費:約1.4億円

事業期間:4年間

事業目的:農地中間管理機構が借り入れている農地につ

いて、大区画化等の基盤整理を実施することで、機構による担い手への農地の集積・集約化

を加速化させる。

評価結果: 8A/4C

(委員)

砂防ダムをつくった後に、その地域の農業がきちんと続い ていくことによる、農業に対する便益もあると思う。

土木部は砂防ダムをつくった際には農林部へ「整備ができ たから、その後は便益が十分発生するように農林の方で農業 振興に努めてください」というような連携関係はできている のか。

(防災砂防課)

砂防事業としては、人家の保全を最優先と考えているため、 整備後、農地がどのような形態になっているかまではフォロ ーできていないが、今後農林部とも調整していきたい。

(委 員)

農林は、山間部の砂防ダムが築かれることにより農地も守 られるようになるが、その農地に対してどのような農業振興 の指導をしていこうと考えているのか。

(耕地課)

現在、各市町において、耕作放棄地対策として、地域毎に 農地集積や担い手の育成、確保等を積極的に進めるための計 画である人・農地プラン(将来的に農地をどのように生かし、 誰が、何を作っていくかといった計画)の見直しを行ってい る。

この見直しにおいて、砂防の計画等を踏まえていくこととな る。

(委 員)

是非そういう方向で努力してほしい。

(委員)

事前評価の対象となる砂防事業において、現状の防災面の 指定はどうなっているのか。また事業が完了した後の指定は どうなるのか。

(防災砂防課)

現在、土砂災害防止法に基づいて砂防基礎調査を進めてお り、各地区の土砂災害に対する危険性をみなさまへお示しす るソフト対策を順次進めている。

事前評価対象の11件については、全て土砂災害警戒区域 に指定しており、対象地区の方に土砂災害が発生するリスク を示している。

さらに部分的には土砂災害特別警戒区域もあり、家屋を立地させることを抑制する箇所もある。

砂防堰堤が完了した後は、土砂災害特別警戒区域は解消されるが、想定外のリスクが生じる可能性があるため、土砂災害警戒区域は残り、皆様に土地としての災害リスクだけは認識していただくことになっている。

(委 員) 児島の干拓地のケースにおいて、護岸整備を行い、より災害にあわないようにすると同時に排水能力や排水機場の安全

対策をセットで考えているのか。

(耕地課) 児島湾干拓地は国営事業の受益地であり、国営関連の排水機場が多数あるが、現時点で長寿命化対策等は実施しているものの、機能の見直しの話は聞いていない。

(委 員) 昨年のようなすごい豪雨に対しても、排水に関しては考えないで護岸を上げる形で対応するということか。

(耕地課) 児島湖の排水は締切堤防の開閉により行っているが、海側の潮位の影響を大きく受ける。

このため、児島湖の水位を下げることが重要であり、現在 は降雨が予想された場合、事前に水位を下げる取組を行って いる。

過去に強制排水の検討も行われているが、費用対効果の面で見合わない結果と聞いており、現状では事前の水位低下等により排水能力を確保するしかない。

5 再評価

(事務局) | 令和元年度の再評価対象事業の概要説明

(土木部関係 11 件)

(1)事業採択後10年間を経過した時点で継続中の事業 道路改良事業

①県道 上高末総社線

位置:総社市新本 地内

②県道 山口押撫線

位置:笠岡市篠坂 地内

③県道 北木島線

位置:笠岡市北木島町 地内

④県道 新見勝山線

位置:真庭市月田本~月田 地内

河川改修事業

⑤一級河川 吉井川(佐伯)

位置:和気郡和気町岩戸~赤磐市稲蒔 地内

地すべり対策事業

⑥地すべり防止区域 古谷ヶ市地区

位置:高梁市川上町仁賀 地内

高潮対策事業

⑦東備港海岸 日生地区

位置:備前市日生町日生 地内

(2) 再評価後5年間が経過している事業

道路改良事業

⑧県道 倉敷笠岡線

位置: 倉敷市船穂町船穂~玉島長尾 地内

河川改修事業

⑨二級河川 砂川 (一宮)

位置:岡山市北区一宮~福谷 地内

高潮対策事業

⑩岡山港海岸 北浦幸島地区・小串地区・立川地区 位置:岡山市東区正儀~南区築港元町 地内

(3) 知事が特に必要があると認める事業 河川改修事業

③二級河川 前川

位置:総社市赤浜~三須 地内

令和元年度の事前評価対象事業の概要説明 (農林水産部関係 2 件)

県営かんがい排水事業

①藤田錦地区

位置:岡山市南区藤田~東畦 地内

広域営農団地農道整備事業

迎備前東部地区

位置:赤磐市惣分~備前市吉永町南方 地内 和気郡和気町保曽~南山方 地内

(委 員)

3番の県道北木島線の場合、この8年間で人口が28%も減少しており、少子・高齢化、人口減が急速に進行しているとのことであり、今後も減少する可能性が極めて高いと思うが、北木島の地元自治体は、この道路を活用してどんな振興をする計画なのか、状況を知りたい。

(道路建設課)

地元の自治体の振興計画等を把握していないが、今後地元自治体等とも連携しながら、良い道路の生かし方をしていきたいと考えている。

(委員)

しっかり頑張ってほしいという意見がでていることを地元 自治体にも伝えてほしい。 せっかく県民の税金を投入して整備しているので、振興についても頑張ろうという気持ちを地元の方や自治体等にも持ってほしいので、よろしくお願いする。

(委員)

藤田地域では、農業法人などによる経営規模の拡大が進んでいるということだが、現状や見通し、また、農業法人や就業者が県外か地元か、内容を是非教えていただきたい。

(耕地課)

藤田地域では、地元の農業法人が設立されており、中には 100ha 近くの経営面積で営農しているところもある。現在のと ころ米を中心とした経営だが、経営規模の拡大が進んでいる。

(委 員) 農業法人の設立により、就業人口は増えるのか、減るのか。

(耕地課) 雇用を行っており、経営面積の拡大に伴い、雇用の拡大に 繋がる。

(委 員) | 今後はどうか。

(耕地課) | 今後も経営面積をさらに増やす意向がある。

(委 員) │ 見通しは明るいということか。

(耕地課) 今後、タマネギ、レタスなどの野菜生産ニーズが高まって おり、幅広い経営への転換を目指す。

(委 員) 干拓地の場合、地下水が高く、しかも米の栽培時期は水を 張るため、畑作が出来なかった。そこで、排水を整備するこ とにより、米の栽培時期でも、農地の排水が可能となり、タ マネギなどを作ることが出来るようになった。いわゆる農地 の高度利用が可能となり、かんがい排水事業の効果が発揮さ

れたという、説明が良いと思う。

(委員)

1番の県道上高末総社線 道路改良事業において、事業期間が残り3年だが、進捗率が31%とあまり進んでいない。 これは埋蔵文化財等の調査が全て終わり、用地取得も終わったので、あとは加速度的に進むという見通しか。

(道路建設課)

言われるとおり、埋蔵文化財等に時間を要していたが、現時点では用地買収も含め解決しており、今後事業費を投入して整備を進めていきたいと考えている。

(委員)

5番の一級河川吉井川(佐伯)河川改修事業において、事業を開始してから8年以上経つが、進捗率が16%しか進んでいないのはなぜか。

(河川課)

河川事業の場合、流下能力のバランスを考えて、下流から 上流まで長い区間の計画を作成して実施しており、基本的に 事業期間が長く、事業費も大きい。

さらに雨の降る出水期は、基本的に工事ができないことから、 どうしても事業期間が長くなり、進捗率が低いという状態に なってしまう。

(委 員)

吉井川の事業遅延の理由に「河川事業予算が削減」とあるが、昨年度の豪雨災害を受けて河川改修の必要性が高くなり、河川事業の予算が増えたとか、事業の計画が変わったりはしていないのか。

(河川課)

昨年の30年7月豪雨を受けて、国のほうで防災・減災、 国土強靱化のための3か年緊急対策という別の予算が成立 し、岡山県もその事業に乗り、今までよりも集中的に投資し ている状況である。

(委員)

それにより吉井川の河川事業がちょっと早まったりとか、 充当できる予算が大きくなったりするのか。 (河川課)

吉井川については、3か年緊急対策の対象ではないが、間接的に充当できる予算が増えている状況である。

(委員)

進捗率の算出は、工事費と工期(時間)のどちらを基準としているのか。

(事務局)

進捗率は事業費ベースである。

(委 員)

それでは、短時間で進捗率が一気に上がることもあり得るのか。

(事務局)

そういうこともあり得る。

(委 員)

7番の海岸保全施設整備事業の費用便益値が非常に大きい 理由と前回評価時から減少している理由を教えてほしい。

(港湾課)

海岸事業の場合、浸水エリアに含まれる民生的な被害額が 広範囲になるため便益が多くなる傾向があり、費用便益値が 大きくなっている。

また、再評価時に費用便益値が減少している理由としては、 再評価で完成時期が延びたことにより、将来にわたって受益 できる(効果を得られる)期間が短くなるため、計算上数字 が減少していることによる。

(委員)

基本的に全ての対象事業が必要な事業ということは疑いないが、3番の県道北木島線が気になっている。人口減少が急速に進行しているとの記載があり、事業完了後の人口をどのように予想しているのか等について慎重に審議する案件と思われる。

離島ということで、評価方法を変えると恣意的な評価になってしまう。

どういう風に評価するのか、難しい案件だと思われる。

再評価審議案件の抽出結果(5件)

(令和元年度再評価対象事業13件から)

【事業採択後10年間を経過した時点の事業】

- ○道路改良事業 県道 北木島線
- ○道路改良事業 県道 新見勝山線
- ○地すべり対策事業 地すべり防止区域 小谷ヶ市地区

【再評価後5年間が経過した時点で継続中の事業】

○海岸保全施設整備(高潮対策)事業 岡山港海岸 北浦幸島地区・小串地区・立川地区

【知事が特に必要があると認める事業】

○河川改修事業 二級河川 前川

6 進捗状況報告

(事務局)

再評価後2年を経過した事業の進捗状況報告(10件)

1 道路改良事業 県道 矢掛寄島線

位 置:浅口市寄島町 地内

事業期間:平成19年度~令和2年度

進 捗 率:77%

2 道路改良事業 地域高規格道路 美作岡山道路

位 置:岡山市東区瀬戸町塩納

~勝田郡勝央町黒十 地内

事業期間:平成5年度~令和8年度

進 捗 率:67%

3 道路改良事業 県道 周匝久米南線

位 置:赤磐市滝山 地内

事業期間:平成14年度~令和元年度

進 捗 率:97%

4 道路改良事業 県道 倉敷笠岡線

位 置:倉敷市玉島道口~浅口金光町下竹 地内

事業期間:平成14年度~令和3年度

進 捗 率:59%

5 交通安全事業 県道 笠岡美星線

位 置:笠岡市小平井~吉田 地内

事業期間:平成14年度~令和2年度

進 捗 率:96%

6 河川改修事業 二級河川 足守川

位 置:岡山市南区古新田~北区粟井 地内

事業期間:平成9年度~令和17年度

進 捗 率:20%

7 河川改修事業 二級河川 倉敷川

位 置:岡山市南区西高崎~倉敷市藤戸 地内

事業期間:平成4年度~令和25年度

進 捗 率:39%

8 河川改修事業 二級河川 初瀬川

位 置:和気郡和気町福富~衣笠 地内

事業期間:平成4年度~令和元年度

進 捗 率:92%

9 港湾整備事業 地方港湾 笠岡港

位 置:笠岡市鋼管町 地内

事業期間:平成4年度~令和4年度

進 捗 率:99%

10地すべり防止(山腹)事業 延風(屋名原)地区

位 置:真庭市延風 地内

事業期間:平成14年度~平成29年度

進 捗 率:100%

(事務局)

進捗率の低い事業、または計画変更のあった事業報告

2 道路改良事業 地域高規格道路 美作岡山道路

6河川改修事業 二級河川 足守川

(委員)

2の美作岡山道路は中国縦貫道にも接続し、岡山県全体の 経済振興を考えたとき、大きな経済的な変化を起こす可能性 を秘めた道路だと思う。

道路の完成後は、人口減少等から経済停滞をしている県北の 経済振興策にも取り組み、この道路が他部局を含めてトータ ルとして有効に利用されることを望む。

(委 員) 足守川について、整備すべき総延長、整備済の延長はどれ くらいか。

(河川課) | 全体の整備延長20kmのうち、2kmが整備済である。

(委 員) このペースでいけば、予定どおりに整備完了できそうか。

(河川課) 再評価時点からこの3年間で、事業費を増やして投資ペースを向上させており、予定どおり整備が完了するように引き続き事業進捗に努めていきたい。

(委 員) 建設関係の作業員も集まりにくいし、賃金も上がってきていると聞いているが、それを考慮しても期間内に完了できると考えてよいか。

(河川課) これまで以上に投資ペースを上げるなりして、事業進捗に 努めていきたい。

(委 員) まだ整備できていない箇所に、今後開発されそうな地区も 含まれており、甚大な被害が生じないよう、事業のペースアップをお願いする。

7 閉会